

大切なあなたを……

平成二十九年六月二十日

物故者慰霊祭



法事料理にしたつづみ



大切な仲間、ご家族が送る物故者慰霊

平成二十九年六月二十日。家族の方、利用者の皆さんと一緒にご家族が送る物故者慰霊祭が行われました。朝は、ひまわりホールに飾る祭壇の仏具磨きを利用者の皆さんと行い、昼には、厨房の職員が腕によりをかけて、法事料理を作ります。ちらし寿司、ブリの照り焼き、酢の物、かぼちゃのいとこ煮、メロンゼリーをお品書きと共に用意致します。

そして、龍徳寺様をお招きして法要を執り行います。祭壇横の、スクリーンに懐かしいお顔が映し出されると、生前の頃を思い出され、ご

家族の方、利用者の皆さんと一緒にご家族が送る物故者慰霊祭が行われました。朝は、ひまわりホールに飾る祭壇の仏具磨きを利用者の皆さんと行い、一年の思いを述べ合いました。家族代表のご挨拶の中に『施設との信頼関係を、深めることが出来、家族も、母も幸せでした』との言葉を述べられ、また、利用者代表の挨拶では、『あなた方のいない生活に、寂しさを感ずることもありますが、たくさんのお思い出を下さったことに感謝をしております。』と故人に向けて言葉を送られました。

家族との御斎・茶話会の場から



ご家族の方には、法要の前に池田厨房(フーズ)による御斎料理を食べて頂きませす。また、法要の後は茶話会を開き、生前の思い出話や苑で過ごされていた時の様子を語り合います。

会話の中で「料理がすごくおいしかった。外で注文した料理でも出てくるのかと思っていた。」と驚かれる家族もみえました。また、「家ではなかなか見ることができない。お世話もままならず、人生を終えていたと思えます。ここに入所できて本当に良かったです。もう来なくていいです」と家族より。

